

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記項目につきまして検査内容を変更させていただきますので、取り急ぎご案内する次第です。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

■対象項目

頁	項目コード	検査項目名	変更内容	新	旧
51	2594	メタネフリン 2 分画	検査項目名	メタネフリン・ノルメタネフリン分画	メタネフリン 2 分画
			保存(安定性)	凍結(28 日)	凍結(21 日)
			検査方法	LC/MS/MS	HPLC
			報告形態	新法では、メタネフリン総(mg/day)も報告いたします。	
-	2336	メタネフリン 2 分画 ・随時尿	項目コード	1735	2336
			検査項目名	メタネフリン・ノルメタネフリン分画 (クレアチニン換算値)	メタネフリン 2 分画・随時尿
			保存(安定性)	凍結(28 日)	凍結(21 日)
			検査方法	LC/MS/MS	HPLC
			報告形態	新法では、メタネフリン総(μ g/mg・CRE)も報告いたします。	

※検査要項の詳細は次頁以降をご確認下さい。

■変更期日

●2020年3月31日(火)受付日分より

※上記変更に伴い[4445]メタネフリン総 は 2020年3月30日(月)をもって検査中止とさせていただきます。

メタネフリン・ノルメタネフリン分画

褐色細胞腫・パラグングリオーマ(PPGL)の診断補助に有用な検査です。

メタネフリンはアドレナリン、ノルメタネフリンはノルアドレナリンの代謝産物であり、カテコール-O-メチル転換酵素(COMT)の作用によりメチル化を受けて生成されます。

PPGLの機能診断では、24時間尿中のメタネフリン2分画の正診率・感度・特異度は、非常に高く、また、メタネフリンとノルメタネフリンの合計値が正常上限の3倍以上である場合の診断精度は、さらに高まります。PPGLにおけるスクリーニングや確定診断補助として有用です。

この度、LC/MS/MSにて、メタネフリン分画とメタネフリンとノルメタネフリンの合計値も同時に報告する検査に変更いたします。

[1735]メタネフリン・ノルメタネフリン分画(クレアチニン換算値)は、随時尿をクレアチニンで補正した結果を報告いたします。酸性蓄尿が出来ない場合や外来診療時にご使用下さい。

▼疾患との関連

褐色細胞腫・パラグングリオーマ(PPGL)
神経芽細胞腫

▼関連する主な検査項目

カテコールアミン総
カテコールアミン3分画

■検査要項

項目コード	2594
検査項目名	メタネフリン・ノルメタネフリン分画
検体量	酸性蓄尿 2mL
容器	Y
保存方法	凍結保存して下さい
所要日数	4~7日
検査方法	LC/MS/MS
基準値	メタネフリン 0.04~0.19 ノルメタネフリン 0.09~0.33 (mg/day)
検査実施料	227点 (「D008」内分泌学的検査「43」メタネフリン・ノルメタネフリン分画)
判断料	144点(生化学的検査(Ⅱ)判断料)
備考	所定量の専用蓄尿添加剤を入れた蓄尿瓶に尿を24時間蓄尿し、よく混和後必要量をご提出ください。酸性蓄尿されていないものはデータに影響が見られますので、必ず専用蓄尿添加剤を入れてください。 メタネフリン総(mg/day)も報告いたします。
検査委託先	株式会社エスアールエル (→5)

項目コード	1735
検査項目名	メタネフリン・ノルメタネフリン分画(クレアチニン換算値)
検体量	部分尿 2mL
容器	Y
保存方法	凍結保存して下さい
所要日数	4~7日
検査方法	LC/MS/MS
基準値	設定なし (μ g/mg・CRE)
検査実施料	227点 (「D008」内分泌学的検査「43」メタネフリン・ノルメタネフリン分画)
判断料	144点(生化学的検査(Ⅱ)判断料)
備考	採尿後、直ちに凍結してください。 メタネフリン総(μ g/mg・CRE)も報告いたします。
検査委託先	株式会社エスアールエル (→5)

■参考文献

Clark ZD, et al : Journal of Chromatography B 879(31) :3673~3680, 2011. (検査方法参考文献)
 日本内分泌学会: 褐色細胞腫・パラグングリオーマ診療ガイドライン 2018. (臨床的意義参考文献)